

【妊娠の為の検査治療計画】

① 子宮頸がん検査

月経中でなければ、実施可能です。その後は、1～2年に1度の検査をお勧めします。

② クラミジア・淋菌検査（子宮頸がん検査と同時に施行可能）

性交渉により、感染する性感染症の一つ。女性の場合、感染後も自覚症状がないことも多く、知らず知らずのうちに子宮・卵管(卵子と精子および受精卵の通り道)に感染が広がり、不妊や子宮外妊娠などの原因となることがあります。これらの菌に感染していないことを確認後、④に進みます。感染した場合は、ご夫婦ともに抗生剤の内服治療を行い、再検査で陰性を確認します。

③ 血液検査

排卵に関連するホルモン、甲状腺機能、AMH(抗ミュラー管ホルモン)、貧血、肝機能、腎機能を調べます。

④ 子宮卵管造影検査

造影剤を用いて、レントゲン撮影を行い、子宮の形態および卵管の通過性を確認します。検査施行前にクラミジア・淋菌検査が陰性であることを確認します。

⑤ 経膈超音波検査(卵胞チェック)

卵胞の大きさ、個数を計測し、排卵日を予測するために行います。

卵胞チェックという言葉で、説明することがあります。

⑥ ヒューナーテスト(性交後検査)

頸管粘液を一部採取し、頸管粘液の状態および粘液内の運動精子を確認します。

前日夜または当日朝に性交渉を持ってご来院ください。

⑦ 精液検査

精液の量、精子の数、運動率を測定し、男性側に不妊の原因がないかを調べます。

⑧ 基礎体温測定

毎朝、目覚めたとき行動を開始する前に、基礎体温計を用いて、舌下で測定し、基礎体温表に記入します。排卵周期がある女性では、生理が来たら下がり、排卵が起ると上昇します。※低温相、高温相が分かりにくい場合も多いです。記録、測定は必須ではありません。

月経 1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
☾		← ③血液検査 →				
8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
		← ④子宮卵管造影検査 ※検査までは避妊を →				
			← ⑤経膈超音波検査 ⑥ヒューナーテスト(性交後検査) →			
15	16	17	18	19	20	21

* 上記スケジュールは月経周期が順調の場合です

予約 来院方法について

③血液検査

予約不要 水・日・祝日以外

午前11:00まで 午後3:00までに受付

④子宮卵管造影

予約項目→【卵管造影検査】 8:00～のみ 子宮卵管造影の正常像

⑤経膈超音波検査⑥ヒューナーテスト

予約項目→【卵胞チェック・婦人科診察】

※ヒューナーテストご希望の方は、当日診察室でお申し出ください。

⑦精液検査

予約不要（8時～15時半までに提出）水・日・祝日以外

③又は④で来院した際、奥様がお持ち込み頂くのも大丈夫です。

